

「住み慣れたまちの地域福祉を考える地区懇談会パート3」の参加者数及びアンケート結果

平成23年1月23日～2月27日

(特に表示がない数値は、単位 人)

1 懇談会参加者数・アンケート回答数等

地区	開催日	参加者	回答	回収率
茅ヶ崎	2/17(木)	29	26	90%
南湖	2/ 5(土)	38	33	87%
海岸	2/18(金)	37	19	51%
鶴嶺東	2/27(日)	30	20	67%
鶴嶺西	1/23(日)	24	18	75%
湘南	1/29(土)	35	34	97%

地区	開催日	参加者	回答	回収率
湘北	開催せず			
松林	2/10(木)	25	22	88%
小和田	2/26(土)	11	10	91%
松浪	2/11(金・祝)	55	26	47%
浜須賀	2/15(火)	28	25	89%
小出	開催せず			
合計		312	233	75%

* 湘北地区は、独自で「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」を定期的に開催しているため、今回は開催せず。

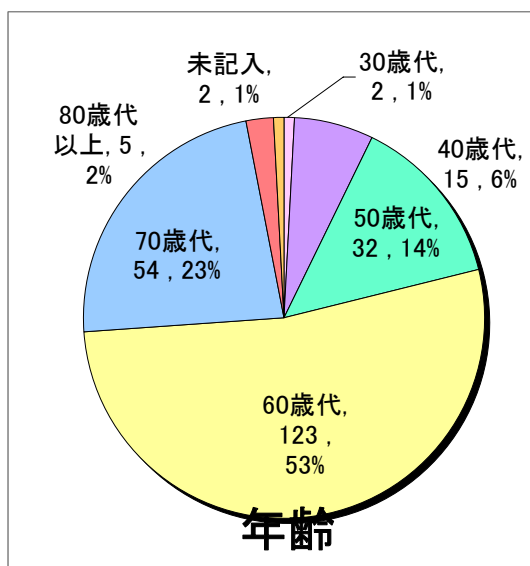
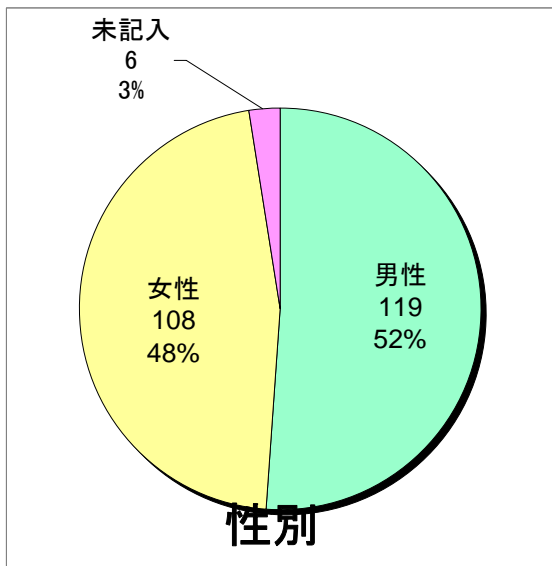
* 小出地区は3/17に実施予定であったが、東日本大震災の直後のため、23年度に延期となり、開催せず。

2 アンケート結果

(1) 性別・年齢 (問1・問2)

	男性	女性	未記入	計
茅ヶ崎	12	12	2	26
南湖	19	13	1	33
海岸	12	7		19
鶴嶺東	11	8	1	20
鶴嶺西	9	8	1	18
湘南	25	9		34
松林	10	11	1	22
小和田	5	5		10
松浪	8	18		26
浜須賀	8	17		25
合計	119	108	6	233

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入	計
				2	15	8	1		26
		1	6		14	10	2		33
				5	8	6			19
			1	3	8	7		1	20
			2	4	9	3			18
		1	1	3	24	5			34
				7	10	4		1	22
				2	7		1		10
			4	6	12	4			26
			1		16	7	1		25
		2	15	32	123	54	5	2	233



(2) 地域での参加活動 (問3)

	自治会	地区社協	民生委員 児童委員	青少年 推進協	子ども 会	老人 クラブ	体育協会 ・振興会	ボラン ティア	その他	未参加	未記入
茅ヶ崎	13	7	15	7	1	3	3	2	1		
南湖	23	10	8	3	6	4	1		6		
海岸	14	11	9	4							
鶴嶺東	5	8	8	5			2	5	1		2
鶴嶺西	9	5	5	2				6			1
湘南	18	15	11	2		2	1	3	2		
松林	12	9	10	8	2	5	1	2	4		
小和田	6	8	8	7	1			6	3		
松浪	10	10	14	3		2	1	1	2		1
浜須賀	8	12	7	1			1	11			
合計	118	95	95	42	10	16	10	36	19		4

*その他…婦人会、防災リーダー、環境指導員、サロン等

(3) 地域活動を行っている場所 (問4)

	公民館	自治会館	地区コミ セン	学校	福祉施設	個人の自 宅など	その他	未記入
茅ヶ崎	3	8	17	5	6	2	6	
南湖	21	29	11	5	4		1	
海岸	1	14	10	5	12		2	
鶴嶺東	4	13	19	6	2	2	3	
鶴嶺西	7	13	4	4	2	1	4	
湘南	1	17	28	8	1	1	3	
松林	13	15	3	6	4		2	1
小和田		4	10	3	2		2	
松浪	22	15	2	9	8	2	5	
浜須賀	3	9		1	3	3	8	1
合計	75	137	104	52	44	11	36	2

*その他…団地・マンション・自治会集会室、地区VC、農協ビル等

(4) 地域活動を活発化させるために必要なこと (問5)

	ボランティア などの人材	活動をけん引 する人材	活動拠点	活動への 助成金	ボランティア・ 団体の連携	その他	未記入
茅ヶ崎	17	14	8	11	12		2
南湖	22	18	6	12	14	1	1
海岸	14	15	6	8	2	1	2
鶴嶺東	13	10	1	4	12	1	
鶴嶺西	10	8	1	6	10	1	2
湘南	18	20	10	14	20	1	
松林	15	14	5	12	10		
小和田	7	5	3	4	5		
松浪	20	16	14	1	10	3	
浜須賀	20	15	6	1	17	2	
合計	156	135	60	73	112	10	7

*その他…地域の中での話し合い、情報共有、グループの若返り、自治会への参加促進 等

(5) 懇談会の開催希望 (問6)

	3~4か月 に1回程度	年1回程度	年2回程度	既実施 済み	必要ない	その他	未記入
茅ヶ崎	3	6	13				4
南湖	4	12	9	4	1		3
海岸	6	4	4	1			4
鶴嶺東	8	1	6	2		1	3
鶴嶺西	2	4	7			1	4
湘南	3	14	11	3			3
松林	5	5	9	1			2
小和田	1	5	2	1		1	
松浪	3	10	8	3			2
浜須賀	1	13	6	2		1	2
合計	36	74	75	17	1	4	27

*その他…地域をもっと狭くした方がいいのでは、多くの方の参加で皆で話し合える場作りを多く等

3 アンケート自由意見(一部要約)

地区	自由意見
茅ヶ崎地区	<p><2月17日(木)開催> 【地区懇談会について】 <input type="checkbox"/> 具体例を多くして、検討課題を広くして欲しい。今日はまとまり過ぎと考えます。 <input type="checkbox"/> 今日のテーマは一人暮らしの高齢者についてですが、福祉については広いと思いますので、他の事についてもよろしくお願ひします。(初めて参加しました。) <input type="checkbox"/> 前回まで参加していないため不明ではあるが、いきなりのグループワークという懇談会の進め方に、一考の余地があるのでは？ <input type="checkbox"/> 孤独死をどう防ぐか、最近茅ヶ崎に転入してきた老人をどう迎えるか等、実際に困っていることに対して話し合いたい。たとえば今回のテーマでも、もっと切実な問題がほしかった。 <input type="checkbox"/> 自治体ごとに行く。 <input type="checkbox"/> テーマに基づき討議するのも良いが、実際に直面した実例を挙げて討論した方がよいのでは。それにアドバイスをうけた方が。 <input type="checkbox"/> ボランティアの窓口を作り、コマーシャルをする。</p> <p>【地域福祉の推進について】 <input type="checkbox"/> 福祉の推進については、これからの時代、高齢化社会になっていくが、茅ヶ崎は高齢中心の福祉病院がほとんどないので、将来の地域福祉設備を構築して欲しいが。 <input type="checkbox"/> 機会がある時は、出来ることについてお知らせを広報などに載せて、どのようなサービスを受けられるか詳しく書いて下さい。ボランティア団体の紹介もお願いします。 <input type="checkbox"/> 高齢化社会が進む中、地域福祉の推進は急を要する事項であると思うが、自分は民生委員・自治会活動を通じて感じることは、個人尊重が最優先される現在、必要であるが、難しい問題であると思う。時には半強制とも思える手法も使用する必要もあると思う。権利が優先され義務が忘れられているようにも思える。地域住民・市民として義務を果たしてもらうことを求めても良いと思う。福祉ボランティアに頼るだけでは限界はあると思う。 <input type="checkbox"/> 地域で精神障害者をかかえ、親が高齢になってきている家庭に対して、行政での対応どこまで認識しているか等を伺いたい。保健福祉事務所での窓口がどこまで開かれているのか。家族で抱えている障害者を水面上で支援を行政で指導をしていただく方向に持っていくようにお願いしたい。</p>
南湖地区	<p><2月5日(土)開催> 【地区懇談会について】 <input type="checkbox"/> テーマが早めにわかっていたら、少し考えてこられてよいかもかもしれません。 <input type="checkbox"/> 個人情報守秘をもう少し緩和する。 <input type="checkbox"/> 本日の対象者は症状が比較的軽度の人のため、もう少し重い人を対象とした方がもっと意見・アイデア等が出てくるのではないかと思いました。 <input type="checkbox"/> もっと厳しい事例を。 <input type="checkbox"/> 地域(町内)でのゴミの出し方、認識向上対策 <input type="checkbox"/> 若い人たちのグループ、お互いに意見の交換がしあえてとても良かったです。これからもこのような催しをお願いします。 <input type="checkbox"/> とても良い話し合いでした。 <input type="checkbox"/> ボランティア活動報告 <input type="checkbox"/> 今回、どこへ何を連絡したらいいのか等、包括センター等の存在を知れて良かったです。</p>

南湖地区(続)	<p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人となるべく沢山知り合いがいた方がよいので集まりは大事だと思う。 ○①情報共有する ②民生委員・ボランティアをどう活用するか ③顔を出す活動が必要 ○ボランティアセンターを立ち上げるが、コーディネーターの育成など相談したい。 ○現在、南湖地区ではボランティア制度（サービス）を地区民協で行っており、こういう内容等は受け入れてするようにしていきたいです。
海岸地区	<p>＜2月18日（金）開催＞ 【独自テーマ】</p> <p>【地区懇談会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉関係団体諸団体・組織が一堂に会して、意見交換会として有意義な会合であると思う。 ○本日は参加させていただき誠にありがとうございました。初めての参加でしたし、皆様自治会や民生委員さんやら社会福祉協議会の方など、専門の方の中、恐縮してしまいました。とてもわかりやすいご説明の中、意見交換も活発で有意義な会だったと思います。そして様々な立場の方々が、このボランティアセンター設立に携わっていらっしゃることを知ることができました。ありがとうございました。 ○活動内容・実績をより多くの方に理解してもらい参加したい気持ちを広げることが肝心では。自治会活動やいろいろな実績が見えないので無関心な人が多いと思われま。たとえば回覧板を読みたくなる内容にするとか。 ○子ども手当と同じで家の生活が楽なのに草刈りを依頼されたらやるのは？ 枠・範囲をどう判定するか。 ○・地域住民にボランティアセンターの意義を十分認識・認知させる方法の検討と実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを自発的に且つ広域的に名乗りでもらう方法の検討を実施。 ・ボランティアというと手を挙げにくい。もっと隣近所の協調性・互助成を推進すべき。 ○災害時の高齢者の避難等について早く取り組んで欲しい。 <p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○設立を計画しているボランティアセンターは、地域福祉活動の中心となる組織と考える。将来的にその機能を全うできる物理的な施設の拡充が必要と思われる。（打ち合わせ、会合を開けるスペースの確保など） ○地区ボランティアセンターが発足され、ボランティア（一般公募）の公募を自分でもアンテナをはらせて頂きますし、また市報等でお知らせ頂けたらと思います。 ○高齢化の加速の中で、認知症対策の地域での準備はどのように進めているのか見えません。（民生委員の高齢部会でも検討し、底辺からの理解と協力運動を進めたいのですが）地区社協←→市・県の態勢や計画をより広く知らせて頂きたい。 ○民生委員の活動の大切さが充分心に刻みました。 ○この地域にあったボランティアセンターが出来ることを望みます。
鶴嶺東地区	<p>＜2月27日（日）開催＞ 【独自テーマ】</p> <p>【地区懇談会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎回 同じ悩み、意見が出てもなかなか解決に至らないし、繰り返しであるように感じる。理想の解決は難しいですね。 ○多岐なことがテーマになってしまう。解決策までたどりつけるように！ ○色々な地区の人たちが集まって研修よりも各地区別になって研修した方が良いと思う。 ○出席者に事前に内容を知らせ、考えをまとめてもらう。それにより、まとめ解決方法までたどり着くのではないかな。毎回出席者が違うので、継続的にするにはメンバーが固定化されて

鶴 嶺 東 地 区 (統)	<p>しまうのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○春夏秋冬、それぞれの時季の問題の把握と課題と解決策。話し合われた問題への対応についての状況を学びあう。 ○継続することが大切で、この手法等の理解がされていないので、進行が遅い。継続することで解決されると思います。 ○「もっと具体的にやった方がいいのでは」と感じました。 ○今後は定期的に開催する方向で考えたい。 ○開催テーマは、地域のテーマでよいが、ブロック単位は地域別に。 <p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支える人の参加はあっても、支えられる側、人の希望・意見が見えない・聞けないので声を聞いて参加する方法があるとさらに意義があるのでは。 ○民生委員児童委員として、自治会との連携を深めていきたい。 ○自治会と連絡を取り合い、、、、 ○高齢者、独居老人、障害者などの方の情報を各自治会まで情報公開して、地域でも助け合える形になればよいと思います。 ○茅ヶ崎市地域福祉計画の説明会を持ってほしい。 ○家族が2年前より介護が必要となり、ケアマネージャーの方他、いろいろな方のアドバイス、経験がとても参考になっています。自分自身にやがてくる「老」の不安など、より多くのコミュニケーションが必要だと実感しています。本日はありがとうございました。
鶴 嶺 西 地 区	<p><1月23日(日)開催> 【独自テーマ】</p> <p>【地区懇談会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主催者の説明する時間が長く、意見を聞く時間が少ない。 ○西地区コミュニティセンターが4月以降、新設稼働するにあたり、早急な(4～5月頃)地区懇談会を望みます。 ○問題あり。本会は地区社協の場ではないはず。地域福祉を考える会と認識している。いろいろな意見を聞く場であると考え。今回のような会は地区社協の会議でやって欲しい。 ○本日の地区懇談会の意味が不明です。(地区社協の役員会の位置づけならば可。) ○困りごとを見過ごすことのない、予防的支援ができる体制の充実に向けての学習会を開催希望します。高齢者、障害者、児童 e t c ○自治会連合会がとりまとめを出来なければ懇談会は不要。 ○活動内容について具体的提案がないのでどうしたらよいのか提案できません。(各組織に何を要求しているのか理解しにくい。) <p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西コミセンの具体的運営方法を早めに検討し、4月から具体的に実施出来るようお願いしたい。関係者への事前の説明会の実施と、住民にどのような利用ができるのかわかりやすいPRをお願いします。 ○高齢者等の買い物難民について、支援方法を皆さんで話し合いたい。 ○地域福祉の向上を推進していきたい。具体案は持たないが、皆様の意見を聞いて、よりよい計画が立てられ、実行できることを望んでいる。 ○地域の住民が自由に集い交流の場になる西コミセンに期待しております。 ○民生委員のツールとして勉強していきたい。

＜1月29日（土）開催＞

【地区懇談会について】

- 老人会や子供会などにも参加してもらったら良いのではないかな。
- 参加者は福祉に関心がある人なので、こういう場に出された意見を若い人、老人などにどう伝え、また関心（感心）度を増すことができるか。
- 「地区ボランティアセンターの設立」必要かどうか。
- 事例に対しての話し合いですが、一般的高齢者の話も混じっている状態。開催方法は、このような感じで良いと思います。どの部署とも協力しあうこと。
- 地域任せの行政ではなく、今回のグループワークは各班に行政の方が入って、地域の人と同じ立場で考えてもらったことは、我々としては、スムーズに進行できた。
- 行政側の個人情報の有効活用（保護に片寄らないで～）
- 体験的勉強（講習）は良いことだと思います。頭での学習より実態に即した方法が良いと思います。
- 初参加の人には事前の内容説明がほしい。
- 地域を良くするための全般テーマ。たとえば、防犯、防火、災害対策とかの情報交換、青少年保護他。
- 今回の様なテーマをやることによって皆が関心をもったので、またお願いしたい。（繰り返してほしい）
- 第3回→テーマを出して、意見・提案事項を検討する内容の地区懇談会は有意義でした。継続をお願いします。
- 今回初めて懇談会に参加させていただきました。各グループによる発表良い勉強になりました。
- 本日初めて参加しました。具体的な事例に添った話し合いができて、自分だけでは考えられない事柄を知ることができた。

【地域福祉の推進について】

- やっぱり各団体の意見などを聞くのが一番だと思います。
- 介護保険制度を根本的に見直す。まず保険適用後に、ケースワーカーによる認定をして、階級確定する制度に改正する。
- 「地域活動総合センター」（仮称）の拠点があると、日常活動が活発になると考えます。
 - ・自治会連合会、地区社協、民児協、推進協、体育振興会などの各団体が拠点としていつでも利用できるものとしします。（将来的にボランティアセンターも）
 - ・現状は各会長が資料など持ち回り管理している。
 - ・柳島小学校内にあれば、子ども見守りも可能になる。
- 行政とかにどの様に関わりをもてるのか。皆さんとの顔合わせ、お話し合いはこの様な時にしかできない。毎回同じ顔合わせでないので、その都度新しい人たちと席を共にできることは良いことですが。
- 本日のグループワーク（6グループ）でも、地域との連携、お世話、お付き合いが最も多く出てきていました。しかし、現状では、今回のテーマの方の様な情報は、個人情報の問題もあり、全く地域・自治会等には入ってこない。生活、健康等なにかしらの問題を持った方と、どのようにお付き合いをしたらよいかは、実際は難しいと思う。
- 関係者の情報共有と協働
- 「自分の身体は自分で守る」これが一番だと思います。近隣との関係が最重要だと考えています。是非、このような点を広く地域に認識していただく啓蒙をよろしく願いいたします。私達も頑張りますので、、、、

<p>湘南地区 (続)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○無縁社会と言われている今日、できるだけ地域のふれあいを大事にするためにも、地域懇談会の開催を歓迎いたします。 ○コミュニティソーシャルワーカーの力を希望します。 ○民生委員として高齢の課題は大変よいテーマでした。自らの行動に大いに参考にしていきたい。人が集まれば、よい知識が出るものと再認識をした。こちらこそよい機会を与えていただけ、大変良い勉強ができました。ありがとうございます。また、今後とも行政との連携は必須と考えます。ご指導よろしく願いをいたします。 ○地域福祉ということで、地域にどんどんおろしてくるのはいいが、役員で意識がある人はいいいが、負担になる人がでて、役員をやりたくない人も出てくるので、運営が難しくなる。 ○個人情報の問題もあるが、地域（自治会含む）と行政の情報交流を進める。⇒幅の広い活動ができる。
<p>松林地区</p>	<p><2月10日(木)開催> 【地区懇談会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○茅ヶ崎地域全体でどんなことがおきているかを知りたい。（介護保険の利用状況・人数を知りたい） 開催方法は、今回の様な時間帯でいいと思います。 年に何度か開催して、多くの民生委員や自治会役員の参加を望む。 休日の前がよいと思いました。 ○当自治会においても、現在の問題として、高齢者と若年者、子供達との間の連携が難しくなってきた。これからテーマを出してほしい。 ○地区社協との関連、位置づけなどが今日初めて参加のため、いまいちはっきりしません。 ○今回初めて参加しました。専門知識がなく、意見をあまり出すことができなくて、はがゆい思いをしましたが、良い経験をする事ができました。 ○もう少し違う事例があった方がよい。地域では出来るだけ関わっているので、あとはケアマネさんに頑張ってもらおう。 ○テーマを1週間前くらいにお知らせ願えれば、今後の進め方がスピーディに上手にまとまると思います。 ○今回の事例としては、あまり皆で考える必要がない様な気がいたします。災害時に対応する方々を事例として頂きたい。 ○初めての参加ですので、意見はございませんが、大変有意義な懇談会でした。 ○子育てのことをテーマに入れてください。 <p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○シュミレーション的ではありますが、この様に話し合う事が大切であり、それによって問題意識が働き、自分でも考える様になるから、地域内の話し合いは良いと思います！ ○当面、他地域の問題、課題が解らないので、相互理解のため、地区懇談会の開催を是非よろしく願いいたします。 ○地域の中にある保育園 保育園では地域の方へ園庭解放、体験保育、三才未満児のお子さんがいられる保護者の方への手遊びや、育児相談などを行っています。地域の方が望まれていることがありましたら教えていただきたい。

小 和 田 地 区	<p><2月26日(土)開催></p> <p>【地区懇談会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○楽しかった。地域のシステムをどのようにアピールできるかがポイントです。 ○テーマ…「認知症」これからの高齢化社会でどんどん認知症の人が増えると思われるので、勉強会（知識、理解、対処法など）は必要であると思います。 ○大変勉強になりました。担当地区のケースと同様で、今後の民生委員・児童委員活動に役立っています。（事例検討会で大変勉強になりました） ○新人の者には、とても参考になりました。ありがとうございました。 ○行政と顔の見える会合となり、よかったと思うが、あまりにも参加者が少ないのが残念でした。 <p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年4月より、自治会活動を行い、地域の方々と、楽しい、ためになる一年でした。今年3月で任期は終わりますが、忙しいが、少しは地域活動に参加していきたいと思います。
松 浪 地 区	<p><2月11日(金・祝)開催> 【独自テーマ(ふれあいネットワーク交流会)】</p> <p>【地区懇談会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○何でもよく顔を合わせた会に。 ○今回のように地区社協と共催でされた方が良いと思います。開催方法やテーマ等一緒に考えたいと思います。 ○単一組織の開催と今回のように複数組織の場合ではテーマの選別が大切と思う。松浪地区の場合でも、地域と行政では利害関係が同じということは難しいと思う。 ○大変勉強になりました。 ○本日の様に一つの事例を話し合うやり方はとても良いと思いました。これからもこの様な話し合いが必要だと思います。 ○今回のように市の関係の方が出席して下さったのは大変いいお話が聞け、有意義でした。 ○今日の話し合いがムダにならないよう！ <p>【地域福祉の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報をマンパワーで出してほしい。 ○近所の力、情報の伝え方など、いろいろ考えさせられた。 E 吉さんの例の場合、要介護2の場合、ケアマネがついているので、デイサービスだけでなく、ショートステイなどを利用する方法など、やはり、ケアマネの力を借りるとA子さんの疲れも取れるなどあるのではと思った。 ○地域福祉計画は立派だと思いますが、実際に困った時に、とてもそっけない返答(対応)だったと聞きました。生の声をもっと聞き入れる体制をとっていただきたいと思います。市がやることではないと思う相談内容ならば、地区社協などを教えてあげるくらいの優しさがほしいです。 ○初めての参加でしたが、とても実になるお話し合いで、勉強になりました。これからの地域福祉に少しでもお役に立てたらと思いました。

〈2月15日（火）開催〉

【地区懇談会について】

- 前年度と違うテーマの方がよかったのでは？
- テーマについては皆の発言によって決めることも面白いと思う。世代間の交流も必要。
- 自治会内の組、班での話し合いも必要。今回のような懇談会に組長、班長の出席を考えると。
- グループごとに違うテーマで討論するのも良いのでは？若年層にも参加してほしい。
- 回りを見渡すとほとんどが60歳以上の方。私ひとり40代でした。感覚が違いすぎて困惑しました。しかし、40代がこの時間にこれだけの人数を集めて話ができるとは思いません。難しいですね。本当は40代くらいの方が話し合わなければこういう話を身近に感じる事ができないのではないのでしょうか。
- グループワークをすることは良いと思いますが、昨年と同じ事例というのはよくなかった。もう少し考えてほしかった。
- 地域活動している人だけでなく、広く、一般の人も交えての懇談会ではいかがでしょうか。
- 懇談会の part I、IIについては出席していませんが、今回の事例研究の方法はとても良いと思います。事例の内容についてももう少し、吟味された方が、議論が活発になるのではないのでしょうか。
- 大変ですけど、1人1人を大切に声かけをしていく親睦が大事。
- テーマを一考してほしい。親の介護に直面したとき、自分自身が病気になったとき等も。
- 今回の開催と同様でよいのではないかな。公共施設見学も含めたらより具体的になるかな？
- 高齢者の自由会話の場の提供（話をしたがっている高齢者が多い）
（やり方）新聞の切り抜きを提示（テーマ）
前回 FREE 会話で出たテーマ
時として、あるテーマについて講演できる level の人がでたら、実行→その後は自由会話のテーマを選ぶ。
- 地区懇談会と地域福祉活動交流会は間をおいて開催するとよい。2/15と2/19と近い感じがします。

【地域福祉の推進について】

- 大きく考えるのは難しいので、まずとなり近所のお付き合いが良好になる、良好であるような地域づくりができたかと思っています。
- 一口に連携というが、どこまで、どの様にそれぞれが考える線引きが難しいと思う。それぞれの団体に連携の必要性を話し合うことも大切。
- 自治会、地区社協、民生委員間の連携を密にする。
- 地区社協配下のボランティア活動中。良好に推進しているのでこのままで良い。
- 現役世代を巻き込まないことにはなかなか現実的なお話ができないと思います。現役世代を巻き込むのは大変だと思いますが、いいお知恵を出して、巻き込んでください。
- 初参加でしたが、事例に沿っての話し合いで、よかったです。身近な例、しかもこれから抱える問題、役に立ちました。
- ・地区における種々の自主的な活動に若返りが必要と思う。（ベテランと若手の交流、役割分担）…防犯、防災、支援などで。
・若手の確保、育成がどのように効果的、効率的に実施されているのかを知りたい。
・市や社協等からの見舞金、祝金等…、特に困っている家庭への…は、もっと増額できないのか。
- 事例が去年と同じ。違った内容が良いと思いました。
- 地域のつながりが大切になり、今後他団体にも活動を紹介する必要があります。

